

<高瀬の大木(ケヤキ)観察会を開催しました>

国の天然記念物に指定されている高瀬のケヤキ。

その樹姿は今なお堂々とし、ケヤキの巨樹として有数のものです。また、その場所は上杉景勝が「神指城」を築こうとしたところにあります。

平成26年11月29日に観察会を行いました。

神指分館において、はじめに文化課職員から「神指城の築城と上杉景勝の都市計画」と題した歴史の話、続いて樹木医の先生から樹木の魅力や特徴、庭木の手入れの仕方まで楽しいお話をいただきました。

その後現地に移動し、ケヤキの状態など説明を聞きながら、観察を行いました。



神指城の土塁から当時のつくり方がわかってきました



地球上の生命の中で樹木が一番長生きしています



ケヤキの樹皮や枝先も観察してください